

# 盛岡市環境審議会の意見

## 盛岡市環境審議会の意見

令和2年度環境に関する年次報告書、令和2年度盛岡市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）年次報告書及び令和2年度盛岡市エコオフィスプラン年次報告書の作成にあたって、盛岡市環境審議会（令和3年11月8日開催）において委員から意見を伺いました。主な意見の要旨は次のとおりです。

### 【令和2年度環境に関する年次報告書について】

- 指標の達成状況＜P8～11＞について、達成できなかった理由を分析して、記載したほうが良い。そうしなければ次につなげられない。  
→達成状況＜P8～11＞に達成できなかった要因を記載。
- 令和2年度は環境基本計画（第二次）の最終年度であるため、計画の総括を記載したほうが良いのではないかと。  
→＜P6, 7＞に環境基本計画（第二次）の総括を追加。
- 報告書の中で、新型コロナウイルス感染症によりさまざまな影響があったことがわかるが、記載箇所が点在しているため、整理してまとめて記載したほうが良いのではないかと。  
→＜P7＞に新型コロナウイルス感染症の影響を追加。
- 水質異常事故等（P21）で、件数が減っていないので、市民に注意喚起をしたほうが良いのではないかと。

### 【盛岡市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）年次報告書について】

- 温室効果ガス排出量＜P90～＞について、年々減ってはいるが、減り方が少なく今のままでは目標達成は難しい。公共施設への太陽光発電設備の導入＜P65＞も平成27年度で止まっている。温室効果ガス排出抑制の取組が進まない分析もしっかりとしていかなければならない。